

加西ふるさとミーティング 2018秋 質問等一覧

今回は、①昨年度、多くのご意見をいただいた加西病院のその後の状況報告、②平成31年度の予算要望を含めた地域課題と要望事項来年度の予算編成に向け、市政に対するご要望を中心にお伺いしました。②については、事前に各地区(小学校区単位)から課題や要望事項等を頂いた分と会場でお聴きした分をお知らせいたします。

校区名	開催日	開催場所
西在田	平成30年11月9日（金）	下若井町公民館

ご意見・要望	回答者	回答
西在田幼稚園施設の活用又は西在田地区コミュニティセンターの設置について 当地区には地域拠点として常時利用できる施設が存在せず、町の公民館や西在田小学校等を借用しながらイベントの準備や会議をしている状況であり、将来の活動拡大のためにも活動拠点の存在は喫緊かつ急務の課題となっている。新たに施設を建設するのではなく、住民が慣れ親しんだ既存の施設である西在田幼稚園を地域の活動拠点として借り受けできるよう強く要望する。 または、西在田地区コミュニティセンターの設置。	教育委員会	現在、西在田幼稚園舎は、学童保育園として使用しています。当初は、西在田小学校の余裕教室で学童保育を実施していましたが、保育スペースが狭く、利用希望者の増大に対応するため、西在田幼稚園を活用して児童を受け入れています。 今年7月の西在田幼稚園の休園説明会では、幼稚園舎を今後も学童保育園として活用する旨を説明し、休園についてのご理解をいただき、保護者の皆様も幼稚園舎での学童保育園の継続を希望されています。また、西在田幼稚園舎を地域のコミュニティ施設として利用することで、学童が以前の狭い部屋に戻ってしまうのではないかと心配されている保護者もあり、園舎はこのまま学童で安心して利用いただけれることを改めてお伝えしているところです。 学童保育園では、小学校と同様に児童の個人情報を管理しているため、関係者以外が立ち入りできないようにしているほか、施設内には児童の所有物も多いことから、開園時間以外はセコムによるセキュ

		<p>リティをかけています。</p> <p>旧幼稚園舎については、他にも市内5園で学童保育園として登録していますが、学童保育室は専用とすることが、国の運営基準に明記されており、原則として施設の一部開放はできません。現在使用中の施設の借用はお断りしている状況ですので、何卒ご理解賜りますようお願いします。</p>
釜坂トンネルの施工について 過去にも釜坂トンネルの施工の話もあったが、釜坂峠を通行する車も増加しており、幅員も狭く急勾配のため冬場の凍結した場合の危険性も高いことから、釜坂トンネルの施工を要望する。	都市整備部	<p>加西市と市川町は、「県道下滝野市川線釜坂整備促進期成同盟会」を結成し、釜坂トンネルの早期実現を目指し、これまで事業化に向けた「社会基盤整備プログラム」への掲載(位置付け)について要望活動を行ってきました。</p> <p>本年度においても、期成同盟会から加東土木事務所と姫路土木事務所へ事業化に向けた要望書の提出をいたしました。</p> <p>下滝野市川線は、加西市と市川町両市町の交通、物流交流になくてはならない道路として、地域交流に欠かすことのできない道路として事業の推進を目指し、「社会基盤整備プログラム」への位置づけについてしっかりと要望いたします。</p>
鳥獣被害対策について 今年もイノシシ及びシカ等の有害鳥獣捕獲の対応をしていただいているが、毎日のように出没し田畠が荒らされている状況が続いている。また、鳥獣柵を設置しているが、何度も柵を破り修繕を試みるが完全な対策となっていない状況である。有害鳥獣確保の強化と頑丈な鳥獣柵の提供と電気柵等の助成を要望する。	地域振興部	<p>有害捕獲については、従来のワナによる捕獲に加え、平成29年度から有害捕獲専任班を組織し、銃器による捕獲を強化しているところです。また金網柵設置については、西在田地区においてはほぼ一巡完了していますが、日々の修繕費用や電気柵等設置費用について補助メニューはなく、多面的機能支払交付金等の活用をお願いしたい。新たな(頑丈な)金網柵の提供については、以前の柵が耐用年限を過ぎていれば、制度上対応は可能ですが、現在、九会地区等の南部地域で金網柵の一巡目の設置を行っているため、予算の関係上、再度の補助</p>

		対応は難しい状況です。
中山間地域指定（中山間地域等直接支払制度）について 農業が衰退している状況の中、2年後を目途に中山間地域指定に向け事務手続きを進められていることを聞いているが、西在田地区（7町）において指定条件を満たすのかお聞きしたい。また、指定された場合における、メリット・デメリット等について知りたい。	地域振興部	西在田地区（7町）は中山間地域等直接支払制度の対象地域となっています。今年度中に対象となる農用地（急傾斜地（田1／20以上）で1ha以上の一団の農地）を調査確定し、次年度に関係集落と協議を行い、協定を締結いたします。 制度のメリットとしましては、10a当たり21,000円（H30現在）の交付金が交付され、協定参加者の話し合いにより、幅広い使途に活用できます。しかしながら、交付金をもらう為には、5年間農業生産活動等を継続していただくのはもちろんのこと、生産活動を継続していくための体制整備のための取組を行っていただく必要がございます。
農業の後継者・担い手不足による耕作放棄地対応について 高齢化が進む中、農業の後継者・担い手不足による耕作放棄地が増加している。耕作放棄地の有効活用対策と後継者・担い手不足対策等について市から助言。	地域振興部	中山間地域等直接支払制度は、平地地域と中山間地域等との農業生産条件の不利を補正するため交付されるもので、それらを活用し、生産活動を継続していくための組織（集落営農組織等）の体制整備・強化を行います。また農業用施設の維持管理活動等には、多面的機能支払交付金が活用できるため、これら交付金を有効に活用し、農業生産活動を継続できる体制づくりをお願いしたい。
住民のあし確保に伴うハッピーバス利用の拡大について ハッピーバス利用の運行時間帯及び移動範囲の拡大ができるないか。	ふるさと創造部	はっぴーバスは、地域のNPO法人の発案により企画運営されている地域の公共交通です。西在田地区は、地域のNPO法人のご尽力により、人口分布に対してバスのカバー状況が高い地域となっており、比較的公共交通が充実したエリアとなっているため、現在、運行時間帯や運行範囲の拡大の予定はございません。現運行での十分な活用をお願いいたします。

しっかりとした防災マップの作成について 各地での災害被害の拡大、台風の発生回数倍増、記録的大雨、地震対策等。	総務部	現在、県による土砂災害特別警戒区域の見直し及び想定最大規模の降雨による降水浸水想定区域図の作成が進められており、どちらも平成31年度内に完了予定となっていますので、それを踏まえて平成32年度に防災マップの更新を予定しています。 地震防災のマップは都市計画課が作成していますが、同時に更新するかも含めて検討していきます。
【当日意見】 はっぴーバスのステップが高く使いにくくと聞きました。	ふるさと創造部	初めて聞く話なので、確認いたします。 <追記>高齢者の方などの対応として、扉の開閉と連動した昇降用ステップが出てくるようになっています。また手すりも設置しております。
【当日意見】 以前、患者が医師に症状を聞くと怒られた。嫌味をいう看護師もいた。努力を積み重ねよりよい病院にして欲しい。	加西病院	不適切な対応をする職員がいたら教えて欲しい。きちんと注意し対応します。
【当日意見】 避難所の物資の備蓄はどうなっているか。	総務部	台風などの短期的な避難については、水と毛布を提供できるよう備蓄しています。大規模災害にも対応できるように備蓄をしていきます。
【当日意見】 今回避難所が設置されたので、高齢者へ避難所利用を呼び掛けたが、危機意識は低かった。どうやって危機意識を高めていくのか。	総務部	加西市は災害が少なく危機意識が低い。粘り強く意識を高めていかたい。
【当日意見】 高齢者ドライバーが免許を返納した際などに利用できる高齢者用タクシー券は出来ないか。	ふるさと創造部	障害者用タクシー券は配布しているが、高齢者用券は制度化していない。今後検討したい。

<p>【当日意見】</p> <p>今回のタウンミーティングに際し、当日回答書をもらった。</p> <p>出来れば事前にもらえるとありがたい（要望）</p>	<p>ふるさと創造部</p>	<p>今後検討します。</p>
---	----------------	-----------------